NPO 法人横浜日独協会　第 4 回理事会議事録

１．日　　時　　2017 年 7 月 22 日（土）13:00～14:30

２．会　　場　　戸塚区民センターさくらプラザ４階創作室

３．出 席 者　　理事総数 21 名　出席 19 名（内委任 6 名）欠席 2 名
早瀬勇　能登崇　向井稔　坂井啓治　小島拓人　南雲淑子　山口利由子　齊藤進治　成川哲夫　磯貝喜兵衛　中尾尚未　寺澤行忠　佐藤恵美　委任：黒崎稔　大久保明　神永晉　山岸隆　ハルトムートパネン藤田香）　欠席：ロベルト・ゼーリヒ　ハンス・ユーデック
＜運営委員出席：大治はるみ　大堀聰　谷澤優子＞

※資格審査　事務局より理事会出欠者の確認、資格審査が行なわれ、定足数を満たし本理事会は成立することが報告された。（理事会成立の可否を判断する定足数１１名以上の出席がなければ開催できない。）

４．議長選出　定款第 33 条にもとづき、議長は会長が務めることが報告された。

５．議事録署名人選任　議長より出席理事の中から 2 名以上の候補者を求めたが、候補者なしのため、能登、向井両副会長を推薦し、全員一致で承認された。

６．議　案

（１）報告事項：

① 会員実績：個人１７８名（内ＹＣ２２名）、法人１０社　　計　１８８　会員

② 資金状況：直近残高　￥４８４，６８０．－

〇NPO 法人横浜日独協会／ゆうちょ銀行「総合口座及び振替口座」開設手続を横浜桜木郵便局にて諸手続きを行ってきたが、7 月 15 日完了した。今後も主に会費納入中心の口座、次年度分の納入時に新旧口座を切替える。

③ 会報／ＨＰ：

〇ホームページの更新等でご尽力いただいている大井さんへの経費支払等は前回報告済みだが、日頃の謝意を表すため、従来のクリスマス会への招待の他に９月開催のオクトーバーフェストに招待する。

〇会報プリントのアウトソーシング

大井さん紹介の「プリントパック」に今回会報印刷から依頼。従来はすべて手作業だったが、編集者の労力及び費用の軽減、かつ印刷部数が５００部と増加。反面紙質向上で郵送料が１０円アップ。広報活動については独日協会も視野にいれた幅広く展開したい。

ただし、現状の課題は発送作業だが効率や経費負担等々について再検討が必要。広報活動の充実を図るため、会報に係わる課題について、広報担当（向井、山口）を中心に、早々に検討委員会（広報担当、能登、大井、事務局）を立ち上げ期間を決めて結論をだすこととなった。

④ 事業実績報告：

〇第１回「日独女性フォーラム横浜」～世界を変える女性達～

詳報は会報にあるとおり。国際局のフェイスブックにもアップされた。次回会報には同フォーラムの感想文を掲載する。会計報告書（資料添付）にあるがユース・フォーラムを参考に予算化、慰労会はやらず全体としてセーブできた。会員による手作りケーキのもてなしが特徴的だった。

「女性フォーラム」は常設ではなく、気運高まったら取り組むなど毎年開催とは限らない。

〇7 月フランクフルト市高校生受入

ドイツの休暇明けの８月下旬、フランクフルト市内で関係者による報告会が行われる予定。各ホームステイ先からの感想などを会報に掲載し共有できたらいい。アンネ、パクが書いて作文（ドイツ語文、佐藤翻訳）を当協会のホームページに掲載できるようにしてほしい。

〇横浜市国際局、ボッシュジャパン表敬訪問

・国際局では、女性フォーラムのお礼を中心に、高校生作文コンテストへの協力依頼などを行った。

・ボッシュジャパン（本社、渋谷）のクラウス・メダー新社長には、神永理事の紹介で実現し、中身の濃いミーティングができた。同社は当協会の大口会員で、ドイツのインダストリー4.0 コアメンバーでもある。当協会の会報を毎回送付することを約束している。

〇横浜市立大学（経済）交換留学支援

・先の国際局表敬訪問の際にも話題に取り上げられた。公立大学法人横浜市立大学　グローバル推進室・国際交流（派遣）担当課・係 7／19 共同オフィスにて、市大側森谷課長、佐藤係長、小島・齊藤対応、2 年前にフランクフルト市の同大学訪問が契機、ゲーテ大学（フランクフルト市）と交換留学協定締結、今年度よりスタート。経済学部 3 年（女性）10 月期ゼメスターよりスタート、日本からは 9 月上旬渡航、ゲーテ大学学生寮確保（今年度限りか？）、継続実施のための派遣環境整備が課題、フランクフルトとのパイプラインを築きたい。横浜フランクフルト事務所柳沢所長の協力などあり。

・クノープラオホ眞澄氏の連絡先、伝達済み

・JDGY 若者（留学経験者とのオリエンテーション）の可能性を提案済み。

・市大側の産学連携に係る部署名、連絡先受信済み。「研究企画・産学連携推進課」sangaku@yokohama-cu.ac.jp　。10／4 のセミナー参加やインターシップなどへの働きかけを含め当方より同学にアクションを起こす。

・JDGY として、次回ユースフォーラムへの参加（ゲーテ大学生）要請、留学大学生へのサポート

⑤ その他：

・イベント紹介：（横浜開港資料館中武さんより）「横浜の西洋人社会と日本人」～異文化へのとまどい～7/20 から 10/22 開催。“ドイツ商人の妻が残した席札やカード…”など。

以上、全報告事項は全理事一致して承認された。

（２）検討・決議事項：

① 例会・行事予定（齊藤事務局長）

7 月度理事会（第 3 回）：７月 22 日（土）13：00～14:30
7 月例会：７月 22 日（土）15:00～17:00　講演会：講師・寺澤行忠会員
テーマ「日本文学と日独文化交流の中の女性」
会場：戸塚区民文化センター４階創作室

8 月例会（休会）
8 月 29 日（火）舘野ゆかり会員ソプラノ演奏会（於：太田区民ホールアプリコ小ホール　19：00 開演）

9 月 16 日（土）「オクトーバーフェスト」（於：ＹＣ&ＡＣ／中区矢口台）
9 月 20 日（水）武田章寛ヤングクラブ会員ヴァイオリン演奏会（於：JT アートホールアフィニス　19：00 開演）
9 月度理事会（第５回）：9 月 24 日（日）13：00～14:30　会場確保済み。
9 月例会：9/24（日）15：00～ＹＣ主催「武田章寛ヴァイオリン演奏会
トーク＆コンサート
会場：戸塚区民文化センター４階創作室

10 月 4 日（水）第 2 回セミナー 「ドイツ・インダストリー4.0（第 4 次産業革命）」
会　場：横浜情報文化センター6Ｆ（情文ホール）
主　催：公益財団法人　横浜企業経営支援財団　（IDEC 横浜）
共　催：NPO 法人横浜日独協会
※神永、トルンプ、富士通総研シニア研究員ドクターシュルツ、中小企業社長も入ったパネリストが決まった。最終打合せ８月 7 日、IDEC と打合せ予定。
10 月月度理事会（第 6 回）：10 月 21 日（土）予定
10 月例会：10 月 21 日（土）候補として、地野運営委員の紹介、ベルリン在住のフリーライター中村真人氏が上がっている。

※例会講演者の選任について会長より提示があった。「経歴をあらかじめ承知しておきたい。JDGY で講演したことがその人の実績となる。」との留保条件を付し、講演交渉はその後行うこと。

② 高校生作文コンテスト・ドイツ派遣審査状況について（磯貝委員長）
国際局での審査の結果、当協会のコンテストがプログラム承認された。作文の第一次審査 21 名応募者のうち、得票ゼロは９人、審査員一人につき 2 人を選定、最高５票、最低１票、国際局長及び ANA 職員８月１７日までに面接者を決定する。９月には２名を決定する。

③ ＮＰＯ法人横浜日独協会内規作成について（齊藤事務局長）

・「ＮＰＯ法人横浜日独協会会計基準内規」（案）を添付した。NPO 法人運営の根幹の一つ、会計基準を整備するもの。ご質問、ご意見、ご要望等を伺いたい。メール等にて事務局宛願いたい。

・「ＮＰＯ法人横浜日独協会主要事務分掌内規」（案）を添付した。前回理事会において事務局業務について内規化に向けた途中経過を報告した。今回、新体制となった役員等全体に係わる業務分掌を整備するもの。ご質問、ご意見、ご要望等を伺いたい。メール等にて事務局宛願いたい。

④ 市民活動支援センター共同オフィス入居更新手続きについて（齊藤事務局長）

2018 年度「平成 30 年度」、共同オフィス応募説明会７月２６日、申請書受付８月７日より。事務局にて準備中。今回が１回目の更新、最高２回までの更新が可能。当初より、３か年間の入居を目指していた。

⑤ その他（能登副会長）

〇恒例の年末「クリスマス会」について

従来はイタリアンのパパダビデだったが、メルパルク案が浮上、眺めがよい場所、単価も適当となってきた。従来の向井・南雲正副委員長ペアにヤングクラブメンバーを加えるなど工夫して準備願いたい。

〇ＤＪＧＢａｙｅｒｎの Dr. Oliver Schoen 会長より打診あり。同氏が授業をしているアウグスブルク大学（日本の法律を教えている）から、今秋明治大学のプログラム参加のため１３名が来日する。滞在中に日本文化や生活に触れさせたい。ミュンヘンで研修中の Bucheberger 教授の紹介でＪＤＧ横浜とコンタクトをとるよう勧められた。アウグスブルク大学の学生とＪＤＧＹ会員との交流、意見交換、日本文化の体験の機会を与えたい。

神奈川大学のブヘンベルガー教授から、活発な活動をしているＪＤＧＹとの結び付けを同会長は考えたようだ。今秋という情報のみ。当協会のヤングクラブとのかかわりの広がりを期待したい。協力していく。

以上の全議案は、全理事一致して承認された。

議長ならびに議事録署名人は、次に署名する。

２０１７年7月　　日

議長

議事録署名人

議事録署名人